



だいじな　だいじな
おとしもの



薫風さつき

目が覚めた。

時間が気になったが、時計を見る気にならない。

外はまだ暗いようだ。

あと少し、あと少しだけ。

「そうやって、いっつも寝坊するんでしょ。たまには早起きしたら？」

なんて、あいつの声が頭の中でリフレイン。

こうなるともう意識は冴えていく一方だ。

5分も経たずに、俺は体を起こすハメになった。

さて、どうしたものか。

朝ご飯食べ、着替えもした。

その他諸々の支度も終わった。

それと同時に気が付いてしまった。

テレビの中で、お天気お姉さんが告げる、各地の最高気温。

「——日曜日の。」

早起きは三文の得、なんてほざいた昔の人を殴り飛ばしたい衝動に駆られる。

それをを何とか抑えて、とりあえず、俺を起こしたあいつに仕返しでもしに行くか。

「こら、日曜日なのによくも。」

文句を言いながら部屋のドアを開ける。

「あれ、誰も居ない。」もう出かけてしまったのだろうか。

一人で恥ずかしい思いをしながら静かにドアを閉めた。

帰ってくる前に仕返しの内容を考えようか。

いやいや、せっかくの休みだ。そんな馬鹿なことに時間を使うのも気が引ける。

かと言って、何もしないというのもつまらない。

結局、馬鹿なことに2時間も使ってしまった。

気付けばもう昼だ。

腹の虫は鳴かないし、居所も落ち着いている。

あいつはどこへ行ったのだろうか。

そんなことを考え始める。

テレビをつける。

内容を聞き流しながら、何気なく過ごす。

気晴らしに散歩に出掛けようか。

俺は玄関へと向かった。

玄関へ来て驚いた。

そこには、あいつの靴があった。

出かけていないのか？それともサンダルか何かで出かけたのか。

もう一度部屋を確認しよう。

どうしてさっき気付かなかったのか。

鞆も財布も部屋にあった。

サンダルを履いて手ぶらで外出。まあ、無い話ではない。

帰りを待とう。結局、振り出しに戻った。

空では月が淡く光っている。

まだ帰らない。連絡も無い。

さっき、携帯電話も部屋にあった。

隠れているのか。それにしても随分と長いかくれんぼだ。

その時、チャイムが鳴った。

帰ってきたか！急いでドアを開ける。

そこには見知らぬ男が立っていた。男はゆっくりと口を開いた。

「こんばんは、預かり物を届けにしました。」

「そんな覚えはありません。お引取り下さい。」

「ええ、一度は引き取りましたよ。だからお返しに来たんです。

どうぞ、お受け取りください。」

男から何かを渡されたかと思うと、全身が激痛が走った。

目が覚めた。

時間が気になったが、時計を見る気にならない。

外はまだ暗いようだ。

あと少し、あと少しだけ。

「・・・・・・・・・・て、・・・・・・・・きて。」

あいつの声が頭の中でリフレイン。

こうなるともう意識は冴えていく一方だ。

5分も経たずに、俺は体を起こすハメになった。

「お前、また」。文句を言おうと思ったが体中が痛い。

見れば、隣でこいつは泣いている。そして、こう言った。

「良かった、本当に良かった……。おかえり。」

「あ、ああ。ただいま。」

あとがき

～あとがき～

最後まで作品にお付き合いしてくださり、ありがとうございました。

ここでは、この作品ができる経緯について書かせていただいております。

始まりは、友人の「お話を作っても起承転結にならない」という一言からでした。

そこであるルールを設けて文章を作っていく、という遊びが始まりました。

そのルールは、

1. 「一つの文章のまとまりを4行で作る」
2. 「一まとまり（4行）を4つ作って、文章を進めていく」
3. 「1.と2.の「4×4」のまとまりを4つ作って物語を完成させる」というものです。

本文を見ていただくと、4×4×4という構成になっていることにお気付きになるかと思います。

この作り方では、いくらか文字数が制限されるため、多くは書けません。しかし、あれこれ書きすぎてまとまりが無くなるということを回避できるのではないかと思います、このようなルールを設けました。

余談ですが、

はじめの4×4の部分はリレー形式に文章を作りました。

その後の展開も一緒に作っていけたら、と思ったのですが、合同ではなく、それぞれに続きを書いたらどう個性が現れるのかということが気になってしまい、はじめの4×4以降は私個人が書いていきました。

最後までリレー形式で作っていったらどうなったのか.....今度はこちらが気になってしまいますね。いつかは実現したいものです。

※この作品の「友人版」が気になる方は、コメントやブログ、twitter（詳しくはプロフィール参照）などで是非お知らせください。公開のために説得してきます。

長々と失礼致しました。

今後とも、他の作品にも興味を持っていただけたら幸いです。

薫風さつき

<おまけ>

リレー形式で作った、はじめの「4×4」の文章のうち、どの部分が作っていただいた文章かを知りたい方やその予想を立てた方（果たしてそんな方いらっしゃるのかどうか）のために以下でネタバレしておきます。

白文字で書くので、読みたい方は反転させて下さい。

書いていただいた部分は、

本文で言うと、

の部分と

の部分です。

さあ、この友人はその後どのような展開を作ったのでしょうか。
気になる方はご連絡を。